

第 1 期 第 6 回 武蔵野市図書館協議会 議事要録

日 時 令和 6 年 2 月 6 日(火) 午後 6 時開会 午後 7 時 30 分閉会

場 所 武蔵野市立中央図書館 3 階 視聴覚ホール

出席者 委員 9 名

安形会長、小池副会長、赤沼委員、桂委員、川田委員、竹内委員
花谷委員、藤橋委員、宮代委員、

事務局 9 名

【中央図書館】森本図書館長、浪本係長、林係長、前田主査、
本間主任、原島主事、大島主事

【武蔵野プレイス】盛田課長補佐

【吉祥寺図書館】伊佐治館長

内 容 1 開会

2 協議事項

(1) 図書館の運営

除籍計画及び進捗について

3 事務局報告

(1) 来館者数及び貸出冊数の状況について

(2) 令和 6 年度武蔵野市教育委員会の基本方針（案）について

4 その他

(1) 委員挨拶（第 1 期を振り返りご感想等）

<開会>（午後 6 時）

【司会】

第 6 回武蔵野市図書館協議会を開会する。まず、配布資料の確認を行う。
（以下、資料の確認）次に、傍聴について諮る。本委員会は傍聴基準に基づき、会議を公開している。傍聴者が来た場合には、基準に基づき傍聴を許可している。傍聴について承認いただきたい。（傍聴 1 名。）要録の作成にあたり、録音について承認いただきたい。要録については、図書館ホームページで公開する。

【司会】

事務局からは以上である。ここから先は、会長に進行をお願いする。

【会長】

それでは議題に入る。まずは協議事項について事務局より説明をお願いしたい。

【図書館長】

除籍ガイドライン（案）をご覧いただきたい。図書担当係長が本日不在のため、代わりにご説明する。こちらは前回までの図書館協議会でのご意見を踏まえ、事務局にて修正を加えたものである。

では、前回までのご意見を踏まえて修正した内容についてご説明する。（以下、除籍ガイドライン（案）について説明。）

【会長】

図書館長の説明を受けご意見はあるか。

【委員】

18 ページの上から7行目の「図鑑類で。」の「。」は記載誤りではないか。取った方がよいのではではないか。

【図書館長】

記載ミスである。該当部分は修正する。

【委員】

21 ページ一番下の行の「p 21」は正しくは「p 20」ではないか。

【会長】

また訂正するとページ数がズレる可能性があるので、ページ数自体を削除してしまった方がよいと思う。

【委員】

今回の修正で除籍年数が短くなったものが増えたと思うが、年間の除籍の目標数に変化はあるか。

【図書館長】

現状、目標数は今のところ変えてはいない。

【会長】

分野によって除籍対象候補は増えたと思われる。

【委員】

16 ページの③旅行ガイド、3年分くらいは常に貸し出しがあって貸し出し頻度が高いから5年分残していると前に図書館員が話していたが、それを5年分残すのではなく、複本を増やすという考え方はできないか。

【会長】

本来、複本の冊数と除籍の両方を連動させて検討していかなければいけないが、今は除籍のみで考えているところである。従来はしてこなかった積極的な除籍のため、最初からどこまで短くするかは色々な考え方がある。

【事務局】

複本の検討の余地はある。全てを増やすのではなく、特に人気のあるものだけ増やしてみるとかは検討はできそうである。

【会長】

複本に関しては、図書館と出版社との協議で出版社からの圧力もあるので複本について積極的に描くのは難しい。

【事務局】

複本を買うタイミングは例えば予約の件数がある。一定の件数を超えたら複本を購入するということを決めたため、旅行ガイドについても購入タイミングについて検討していきたい。

【図書館長】

予算上、図書購入費は上限があるので、旅行ガイドの複本を購入する方針とすると、タイトル数に応じて一定額が増となるため、他の本の購入に影響はある。他の分野についても考慮したうえで旅行ガイドについても検討していかなければいけない。

【会長】

ガイドラインとどのくらい関係があるかわからないが、著者や出版社から除籍してほしいという依頼が他の自治体であったことが話題になったが、そ

の件についてガイドラインで触れなくてもいいとは思いますが、方針等があれば知りたい。

【副会長】

除籍と言うよりは回収のことだと思われる。ある寺社が原因だった件と記憶している。

【会長】

この件のように問題がある本を回収することになった場合の対応の仕方についてガイドラインに記載しなくてもよいか。

【図書館長】

ここのところ発生していない事案であるため、発生したら個別に起案をあげて対応するものと思われる。

【委員】

10 ページの根拠となっている 2000 年に生涯学習審議会が出していると思われる「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準について（報告）」について出典を載せたほうがよい。出典を調べたらガイドラインに記載の人口の区分が異なると思われる。また、2000 年のデータのため、当ガイドラインの蔵書新鮮度の根拠にするにはデータが古いのではないか。細かい情報があるかもしれないので確認した方がよい。10 年スパンで文科省が答申を出しているが、報告の数値が今のところ調べられていないことがあれば、新鮮なデータを調べた方がよい。

【会長】

望ましい基準を改定したいという声はあるが、残念ながら現状はできていない。出典がどこの報告書なのかは確かに重要。ご指摘の通りだと思う。

【副会長】

国として目標値を示すのは地方自治への国の関与になる。そのため国としては数値目標を示すことはしない方針である。国としては参考にする程度に使ってほしいデータとして答申を出している。(公社)日本図書館協会が全国調査を実施しているがそれを参考にできる。一種の経験値として貸し出しが多いところは蔵書がどれくらいあるか等を見ることができる。

【会長】

副会長がおっしゃったように（公社）日本図書館協会が出している統計等も参考にしてもいいかもしれない。

なお、今期最後の協議会のためこの会の最後に委員の皆様からご挨拶をいただきたい。

他に何かお気づきの点があれば、協議会終了後でもご意見をお送りいただきたい。

次は次第に沿って事務局より報告をお願いしたい。

【事務局】

事務局報告

(1) 来館者数及び貸出冊数の状況について

武蔵野市立図書館来館者数（速報値）、武蔵野市立図書館貸出冊数（速報値）の資料をご覧いただきたい。（以下、資料の説明。）

【図書館長】

(2) 令和6年度武蔵野市教育委員会の基本方針（案）について

令和6年度武蔵野市教育委員会の基本方針（案）の資料をご覧いただきたい。（以下、資料の説明。）

【会長】

事務局報告について、ご質問のある方はいるか。

【副会長】

令和6年度武蔵野市教育委員会の基本方針（案）について、AIのことだが、AIではなく生成系AIという表現の方がよいのではないか。

【会長】

生成系AIという表現の方がよい。

【副会長】

課題解決について、そもそも課題解決とは何なのか。地域の課題解決を支援するとなったとき、何かしらの地域課題を持っている市民の地域課題はその人個人の課題であって、それを支援するという表現は違うのではないか。地域の課題と個人の課題は違う。

【図書館長】

ご意見はどこかのタイミングで反映するよう検討したい。

【副会長】

貸し出しの傾向について聞きたい。特に予約が気になる。新型コロナウイルス感染症の影響で、とある図書館で予約が増えて貸し出しは減っている。武蔵野市立図書館はどうか。予約の傾向はこれからどうなっていくのか。予約貸出率が多くなっているのは全国的傾向なのではないか。もし武蔵野市立図書館の傾向が分かれば教えてほしい。

【会長】

スマホをほぼすべての人が持っている状況で全国的には予約は増えていると考えられる。予約の統計を見たいところである。

【図書館長】

最近の状況としては新型コロナウイルス感染症で減少したときから戻りつつある状況ではある。

【会長】

市外の方と市内の方との差をつけたことも影響しているかもしれない。

【委員】

予約貸出冊数かそれとも予約をして受け取れなかった数字も含んでいるか。

【会長】

システム上だと単純な予約数のみしかデータをとれていないと思う。従って予約をして受け取れなかった数字も含んでいると思われる。

【事務局】

ウェブからの予約は増えているが、全体としてはそんなに増えていない。

【会長】

令和6年度武蔵野市教育委員の基本方針（案）の文章の間に微妙にスペースが開いている箇所が複数あるから体裁を整えたほうがよい。

【図書館長】

訂正する。

【会長】

本協議会は運営委員会から協議会に代わって第1期目だった。様々なご意見をいただき感謝している。

今期最後の会議であるため、委員1人ずつご挨拶をいただきたい。

【副会長】

運営委員会から入れていただいて、知見になればということで引き受けた。自分の関心が高いことについてお話しできた。自分の勉強にもなった。

【委員】

学校と図書館の連携がますます活性化されて子どもたちの読書量が増えることを期待している。校長が学校図書館長という位置づけになった。責任をもって私自身取り組んできた。図書委員会の子供たちが読書の呼びかけを行ったおかげで貸出冊数が1月時点で1人当たり年間で3～4冊増えた。

【委員】

こういう風に市は考えて市民のために検討していると知ることが出来てよかった。本校では昔から図書教育に注力しており、当校の生徒たちが集まることができる場所を提供したいということで運営を行っている。ご興味があったらお受けするので、ぜひ視察にいらしてほしい。

【委員】

初めて参加した。図書館にそんなに通っているわけでもなく何の知識もないので普通の人の目線でしか意見が言えなかったが、色々なことを勉強させてもらった。

【委員】

武蔵野の図書館が少しずつ良くなっていくのを感じられた。今日の除籍についての話し合いも画期的であった。細かいジャンルに対して意見が出て良い。民間企業の会員制サイトで全国の有名な図書館が紹介されている中に武蔵野市の図書館が入っていた。

【委員】

専門知識がない中で、一市民として参加した。日頃図書館の管理運営に関してどのように取り組んでいるのか知ることが出来た。

【委員】

図書館は、声を掛け合うわけではないが、コミュニケーションが感じられる場であってほしいと初期の頃話した記憶がある。阿佐ヶ谷で唯一の本屋に関わる仕事をしていたが、閉店するときにあがったお客様の声から、皆さんがいかに居場所を求めて本屋にいらしていたかということを感じた。同じように居場所としての図書館を求めている人がたくさんいると思う。いつまでも図書館は、自然に足が向く場所として、あり続けていただきたい。

【委員】

事務局がゼロベースの知識でもわかるように資料を準備してくれて当日も補足説明をしてくれてありがたい。実際に武蔵野プレイスをよく利用している。武蔵野プレイスは利便性が高い。職員が裏で頑張っていると思うと住んでいる側としても意識が変わる。日常生活で気づかないような除籍についての話し合いにも触れられてよかった。

【会長】

会議運営のご協力のおかげで無事第1期を終えることが出来た。新型コロナウイルス感染症・生成系 AI・電子書籍等図書館に関する内外での変化がある中で楽しみながら参加させていただいた。

【会長】

以上をもって、第6回図書館協議会を閉会する。